

平成22年度 第11回大学院生命理工学研究科教授会議事要録

日 時 平成23年3月16日(水) 15:13~16:20
場 所 大会議室(B2棟426号室)
出席者 北爪研究科長ほか47名

配布資料

- 11-1 平成23年度授業関係について
- 11-2 学生の異動について
- 11-3 指導教員の変更について
- 11-4 研究指導の変更について
- 11-5 研究指導の委託について
- 11-6 研究生について
- 11-7 特別教育研究コースについて
- 11-8 論文提出による博士の審査員指名について
- 11-9 平成23年3月大学院修士課程修了の認定及び学位授与について
- 11-10 平成23年4月大学院博士後期課程進学試験合格者(案)について
- 11-11 平成23年3月大学院博士課程修了の認定及び学位授与について
- 11-12 論文提出による博士の学位授与について
- 11-13 特別教育研究コースの修了について
- 2 東京工業大学大学院生命理工学研究科における遺伝子解析を伴わないヒト試料を用いる研究の実施に関する申合せ
- 3 各種委員会等名簿

◎現在員65名、公務出張等6名、定足数30名に対し出席者47名で教授会成立

◎前回議事要録(案)を承認した。

議事要旨

I 審議事項

- 1-1 平成23年度授業関係について
研究科長から、資料11-1に基づき説明があり、審議の結果、原案どおりこれを承認した。
- 1-2 学生の異動について
研究科長から、資料11-2に基づき説明があり、審議の結果、原案どおりこれを承認した。
- 1-3 指導教員の変更について
研究科長から、資料11-3に基づき説明があり、審議の結果、原案どおりこれを承認した。
- 1-4 研究指導の変更について
研究科長から、資料11-4に基づき説明があり、審議の結果、原案どおりこれを承認した。
- 1-5 研究指導の委託について
研究科長から、資料11-5に基づき説明があり、審議の結果、原案どおりこれを承認した。
- 1-6 研究生について
研究科長から、資料11-6に基づき説明があり、審議の結果、原案どおりこれを承認した。
- 1-7 特別教育研究コースについて
研究科長から、資料11-7に基づき説明があり、審議の結果、原案どおりこれを承認した。
- 1-8 論文提出による博士の審査員指名について
研究科長から、資料11-8に基づき説明があり、審議の結果、原案どおりこれを承認した。
- 1-9 平成23年3月大学院修士課程修了の認定及び学位授与について
研究科長から、資料11-9に基づき説明があり、審議の結果、原案どおりこれを承認した。

- 1-10 平成23年4月大学院博士後期課程進学試験合格者(案)について
研究科長から、資料11-10に基づき説明があり、審議の結果、原案どおりこれを承認した。
- 1-11 平成23年3月大学院博士課程修了の認定及び学位授与について
研究科長から、現在員65名、公務出張等6名、定足数40名に対し出席者47名で定足数を満たしている旨報告があった。次いで、研究科長から、資料11-11に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- 1-12 論文提出による博士の学位授与について
研究科長から、資料11-12に基づき説明があり、審議の結果、原案どおりこれを承認した。
- 1-13 特別教育研究コースの修了について
研究科長から、資料11-13に基づき説明があり、審議の結果、原案どおりこれを承認した。
- 2 東京工業大学大学院生命理工学研究科における遺伝子解析を伴わないヒト試料を用いる研究の実施に関する申合せ改正について
研究科長から、資料2に基づき説明があり、審議の結果、原案どおりこれを承認した。
- 3 教員選考委員会の設置について
(1) 生物プロセス専攻 生体医工学創生寄附講座 特任教授
三原生物プロセス専攻長から、標記教員選考委員会の設置をすることについて説明があり、審議の結果、これを承認し、投票の結果、委員5名次点1名を選出した。
- 4 教員選考委員会の設置変更について
(1) 生物プロセス専攻 量子生命科学技術創生寄附講座 特任准教授又は特任講師
研究科長から、同寄附講座で選考する該当教員が特任准教授から特任准教授又は特任講師に変更されたこと。それを受けて、引き続き現委員会構成員で選考を行って良いかの確認があり、審議の結果、これを承認した。
- 5 教員選考について
(1) 生物プロセス専攻 細胞・分子工学講座 細胞工学分野 助教
研究科長から、OHP資料1に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- 6 教員の特定有期雇用職員への任用について
(1) 生体システム専攻 進化・統御学講座 分子進化学分野 特定有期雇用教授
研究科長から特定有期雇用職員の任用につき説明があり、これを承認した。
- 7 各種委員会委員について
研究科長から、資料3に基づき説明があり、審議の結果、一部修正のうえ、これを承認した。

II 諸 報 告

- 1 教育研究評議会関係【第11回23.3.4開催】
喜多村評議員から次の事項の審議概要等について説明・報告があった。
 - (1) 大学院特別教育研究コース「社会的サービス価値のデザイン・イノベーター育成プログラム」について
 - (2) 第2期中期目標・中期計画に係る平成23年度年度計画について
 - (3) 学則及び関係諸規則の改正(案)について
 - (4) 国立大学法人東京工業大学技術部の組織及び運営等に関する規則の一部改正について
 - (5) 異種機能集積研究センター(学内共通施設)の設置について
 - (6) 国立大学法人東京工業大学と独立行政法人日本原子力研究開発機構との連携協力に関する協定書の締結について(案)
 - (7) 東京工業大学大学院学習規程一部改正案について
 - (8) 「東京工業大学と東京工業高等専門学校との間における教育研究交流に関する協定書」及び本協定書の実施に関する覚書(案)について
 - (9) 平成23年度全学科目に関する教育責任分担部局等の確認について
 - (10) 全学教育関連ポリシーの策定について
 - (11) 東京工業大学博物館(仮称)の設立について
 - (12) グローバルリーダー教育院について

- (13) 教育工学開発センターの改組について
- (14) 寄附講座の設置について
- (15) 「東京工業大学大学院理工学研究科等における連携大学院講座に準ずる学外研究機関との準連携協力に基づく研究教育の実施に関する要項」第2条に基づく承認申請について
- (16) 人事ポイント制の導入とそれに基づく人件費管理について
- (17) 名誉教授の称号授与について
- (18) 大学教員の懲戒処分について
- (19) 中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果（原案）について
- (20) 学生の懲戒処分について
- (21) 大学教員の懲戒処分について
- (22) 学長裁量ポストについて
- (23) 学長裁量スペースについて
- (24) 平成23年度学部入学者選抜個別学力検査等について
- (25) 部局長予定者及び教育研究評議会評議員予定者について
- (26) 各部局等における教員人事（専任講師以上）の報告について
- (27) 教育研究に関する諸問題について
- (28) その他

① 学長選考会議の委員選出について

2 部局長等会議関係

研究科長から、平成22年度第20回及び第21回の審議事項の概要等について説明報告があった。

【第20回23.2.18開催】

- (1) 東工大の将来について
- (2) 人事ポイント制の導入とそれに基づく人件費管理について
- (3) 大学院修士課程入学試験における合格者の選抜方法について
- (4) 平成22年度定期監査報告について
- (5) 職員報奨金規則第3条第2号に基づく報奨金の授与について
- (6) 税務調査（消費税）の講評について
- (7) 奨学寄附金受入審査会における受入金額の推移
- (8) 平成22年度研究助成等一覧（H23.1.28～H23.2.10受付分）について
- (9) 部局等の現状と問題点について
- (10) 「最先端・次世代研究開発支援プログラム」の審査結果について
- (11) その他

【第21回23.3.4開催】

- (1) 東工大の将来について
- (2) 平成23年度電子ジャーナル等経費の部局負担について
- (3) すずかけ台ハウスの建物及び用地取得について
- (4) 動物実験委員会について
 - ・廣田准教授から、4月1日以降、現在部局毎に設置されている委員会を大学として一本化すること。また、管理体制及び申請方法が変更となることについて補足説明がなされた。
- (5) 平成22年度物品実査状況結果報告について
- (6) 平成22年度研究助成等一覧（H23.2.11～H23.2.24受付分）について
- (7) 部局等の現状と問題点について
- (8) その他

3 本研究科関係

- (1) 東京工業大学特別研究員の称号付与について
 - 研究科長から、OHP資料2に基づき報告があった。
- (2) 平成23年度大学院生命理工学研究科長・評議員・専攻長・学科長名簿について
 - 研究科長から、OHP資料3に基づき報告があった。

(3) クラス担任・助言教員について

研究科長から、OHP資料4に基づき報告があった。

4 各種委員会報告

・案件なし

5 その他

(1) グリーンマテリアルイノベーション拠点施設について

・中村聡教授から、グリーン・マテリアル・イノベーション拠点施設について説明があり、今後の対応については、中村教授が窓口となって調整を行っていくこととなった。